

同志社大学特別任用助教（有期研究員）・特別任用助手（有期研究員）申請書

同志社大学長

20 年 月 日

フリガナ	
氏 名	
生年月日	(西暦) 年 月 日
学位取得年月 (取得、取得見込に○をつけること)	[学 位] 博士 () (同志社大学) 取得 ・ 取得見込 [取得 (見込) 年月] 20 年 月
修了 (予定) 研究科	() 研究科
現 住 所	〒 — 電話番号 () — Eメール
申請する職名 に○ 申請しない職名に×	特別任用助教（有期研究員） 特別任用助手（有期研究員）

同志社大学特別任用助教（有期研究員）申請者は下記を記入

日本学術振興会特別研究員 (DC1, DC2) の期間	20 年 月 日 ~ 20 年 月 日
-----------------------------	---------------------

.....
受入学部承諾欄 ※「受入学部承諾欄」は、特別任用助教（有期研究員）申請者の場合のみ記入

上記の者が、同志社大学 特別任用助教（有期研究員）として採用された場合、受入学部において科目を担当すること（週1～2コマ）を承諾します。

受入学部担当教員の承諾	_____ 学部 氏名 _____ 印
受入学部長の承諾	_____ 学部長 氏名 _____ 印
受入学部事務室・事務長確認欄 <small>※右記、ご確認の上で「所属研究科事務室受付欄」への押印をお願いします。</small>	<ul style="list-style-type: none"> 同志社大学特別任用助教（有期雇用研究員）については、学部にも所属し、授業を担当（1週4時間以内）することとされています。（「同志社大学特別任用助教（有期研究員）任用規程」第3条第2項及び第5条） 各事務室の事務長様におかれましては、当該申請者が採用された際には、授業を担当できるよう、申請者、受入学部担当教員及び事務室の開講担当者が連携を図り、採用者が次年度の授業を担当できるよう、よろしくお取り計らいいただきますようお願いいたします。 同志社大学特別任用助教（有期雇用研究員）の任用件は、例年1月の研究開発推進機構人事委員会にて任用候補者を決定し、その後、学部にて人件審議を進めて頂き、最終的に3月の部長会で審議が行われます。

.....
研究科長推薦欄（該当する職名を○で囲んで下さい）

上記の者を、同志社大学 特別任用助教（有期研究員） 特別任用助手（有期研究員） 候補者として、推薦します。

研究科長の推薦	_____ 研究科長 氏名 _____ 印
---------	-----------------------

所属研究科事務室
受付欄

受付日	担当者

研究企画課記入欄

受付日	担当者